



◆ 顧問・関与先様各位 「ろーどニュース」11月号を配信いたします。今月もよろしくお願い申し上げます。

ファシリテーションを取り入れたワークショップ事例「FDS自分事プロジェクト」

静岡県富士自動車学校様 (<https://www.fuji-ds.jp/>) よりご依頼を頂き、従業員様が自社の魅力を語り合い、その強みを共有し、新たな事業を生み出そう！という「FDS自分事プロジェクト」にファシリテーターとして携わらせて頂きました。



今回のプロジェクトでは90分のワークショップを2回実施。1回目のワークは従業員様一人ひとりが心惹かれる自社の魅力についてひたすら語り合うという内容。2回目はその魅力を活かした事業づくり&プレゼンテーションという流れで進行させて頂きました。今回のワークにより導き出された新規事業を従業員様が「私が生み出した事業である」と捉えて、主体的な展開をされていくことを期待しております。

会議等の話し合いには多くのコスト（お金、時間、情熱）がかかります。そのコスト以上の話し合いを事前にデザインし、参加者の主体性と、現場の雰囲気大切にしながらも、中立の立場で決めるべきことをしっかりと決めるお手伝いをするのがファシリテーターの役割であると認識しております。最近では企業様及び自治体様よりファシリテーション手法を活用したアイデア出しのワークショップや異年齢及び異業種メンバーによるチーム（プロジェクト）づくりに関するご相談が増えております。対象や時間に合わせたご提案が可能です。興味がある方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。

第3回 今月の「働くみんなのおしゃべりナイト」

毎月第一水曜日に「遊び、学び、つながる。」をテーマに、フジノヤマカフェ (<http://fujinoyamacafe.com/>) にて、若手ビジネスが集まるイベントを開催しています。



楽しく交流する中で、少しだけ“学び”をお土産にして頂けるよう、プログラムの工夫を行っています。

【今月のプログラム】

◇働くみんなの大おしゃべりナイトについて
年に1回「大おしゃべりナイト」を開催したとしたら・・・
どんなことができそうか、アイデアを出し合ってみました。

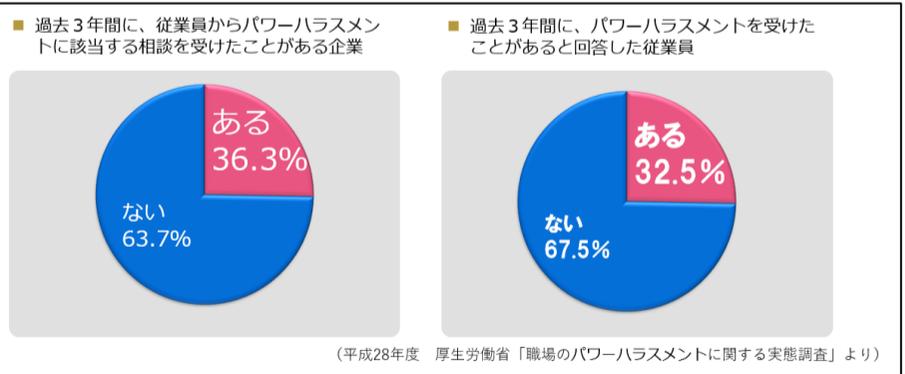
◇ゲストスピーカー/谷津倉一真さん
(富士の山ビエンナーレ実行委員会事務局長)
2014年から始まった富士市、富士宮市、静岡市をまたがり開催している2年に1度の芸術祭「富士の山ビエンナーレ」についてお話を頂きました。3回目を迎える今年も富士本町・富士川・蒲原・由比の4つのエリアで開催中(11/25迄)。テーマは「スルガノミライ」です。迫力満点の作品に触れられる貴重な機会です。ぜひお出かけください！ <http://fujinoyama-biennale.com/>



どのくらい「パワハラ」について知っていますか？

パワーハラスメントとは、同じ職場で働く者に対して職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える又は職場環境を悪化させる行為であると定義されています。

過去3年間に、パワーハラスメントを受けたことがあると回答した従業員の方は約3人に1人という結果になっており、非常に身近なテーマとなっています。



パワーハラスメントは被害者や加害者だけでなく、会社やそこで働く他の従業員の皆様にとっても、大きなマイナス影響を及ぼす可能性があり、誰の幸せにも繋がりません。パワーハラスメントを予防するためには、従業員様全員が研修等において基礎知識を学び、共有しておくこと。また、アンケート等を用いて、まずは自社の現状を明らかにすることが効果的です。当事務所では「これってパワハラ？」みんなで考える職場づくりセミナーを中心とし、パワハラ撲滅に向けた取組支援を行っております。お気軽にご相談ください。



